

新宿で、立ちあがる、走り出す、はばたく。

# しんじゅく 創業1丁目

新宿区立高田馬場創業支援センターニュースレター



## NEWS 『U35 新宿ビジネスプランコンテスト』がエントリー受付開始

### 新宿区が主催する初のビジネスプランコンテストの応募が開始されました!!

区内で事業の立ち上げを目指す若者を応援するため新宿区が東京商工会議所新宿支部と共催する「SHINJUKU DREAM ACTIVATION - U35 新宿ビジネスプランコンテスト」のエントリー受付が6月15日より開始されました。

対象は「35歳以下で、区内に在住・在学・在勤していること」か「創業後3年以内の区内中小企業者で代表者が35歳以下であること」のどちらかに該当することが条件となっており、すでに事業を始めている方だけでなく、区内に立地する大学の学生を含む「若者」にフォーカスしたビジネスプランコンテストとなっています。

表彰は最優秀賞50万円、優秀賞20万円、審査員特別賞10万円の各1名ずつの計3名。一次審査(書類選考)・二次審査(面接)を経て、来年1月30日の公開プレゼンテーション審査にて表彰者を決定する予定です。

また、一次審査通過者(10名)には起業支援のプロフェッショナルによるブラッシュアップ指導を実施。二次審査通過者(6名)には、事業連携や事業支援につながる交流会を用意し、さらに高田馬場創業支援センターの施設利用料(1万円/月)が免除されるなど、さまざまな特典が用意されています。表彰者に対してはアフターフォロー指導も用意されており、ただの表彰にとどまらず、35歳以下の若者が起業するにあたって、より事業実現性を高め、以降の事業継続を見据えた支援内容となっています。

募集締切は2018年8月31日(金)となっています。エントリーをご希望される方は専用ホームページよりエントリーシートと募集要項をダウンロードの上、右記の「U35 新宿ビジネスプランコンテスト事務局」宛てに、郵送かメールにて必要書類をお送りください。

U35 新宿ビジネスプランコンテスト事務局 (新宿区文化観光産業部産業振興課)  
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-8-2 BIZ 新宿  
専用 HP : <https://www.shinjuku-sda.com/>  
TEL : 03-3344-0701 FAX : 03-3344-0221 E-mail : [sangyoshinko-itl@city.shinjuku.lg.jp](mailto:sangyoshinko-itl@city.shinjuku.lg.jp)

### 【REPORT】『U35 新宿ビジネスプランコンテスト』キックオフセミナーの様子



コンテストの開催に先立ち、ビジネスプランコンテストへの参加を検討する人を対象にしたキックオフセミナーが6月26日(火)に開催されました。

講演では、講師であり今回のコンテストの審査員の一人でもある(株)グロービス・キャピタル・パートナーズ最高執行責任者の今野穰氏から、今野氏が現在注目しているビジネスやさまざまな最新情報を通して、起業時に必要な要素やその考え方についてのアドバイスがありました。最新事例とご本人の投資活動を元にした今野氏の講演は、ビジネスプランコンテストのためだけに留まらず、新たな分野での創業や事業規模の拡大を狙う起業家たちにとって非常に有意義な内容であり、参加者はみな真剣な様子で耳を傾けていました。

当日はほぼ満席となるほどの盛況となり、ワークショップや質疑応答の際も、参加者は積極的に発言を行い、非常に熱気に満ちたセミナーとなりました。なお、講演の様子は、専用ホームページにて後日公開予定とのことですので、今後の情報にご期待ください。

### 注目 TOPICS

## 知っておきたいビジネスワード

### ビジネスコンテスト【Business Contest】

ビジネスコンテスト、もしくはビジネスプランコンテストとも呼ばれる。略称として「ビジコン」と略す場合もある。

主催者の規定に合わせて、参加者(個人または団体)がさまざまなビジネスモデルの発表を行い、その実現可能性や新規性などから優秀を決めるコンテストである。優秀な発表を行ったものには、賞金以外にも、事業実現に向けての支援や融資、メンタリング、アクセラレータープログラムの参加など、主催者の目的によりさまざまな特典と与えられる場合が多い。

コンテストの形式は大きく分類すると「事前に用意したビジネスプランを発表するもの」と「宿泊形式で規定の期間内に新規のビジネスプランを練り上げて発表するもの」の二つがある。行政・企業・学生団体の三つのいずれかが主催として開催されることがほとんどであり、行政や学生団体が主催する場合は地域経済の活性化を目的としたものが多く、企業主催の場合は投資を目標とするものから、以降の事業連携を前提としたものまで多様な目的のもとで行われることが一般的である。

日本で最初のビジネスコンテストは1996年に開催されたとされ、その後2000年頃からその数を増やし始め、テレビ等のメディアの影響もあり2012年頃をピークに一部でブームとなった。現在でもさまざまなビジネスコンテストが各地で開催されており、革新的なビジネスモデルでスケールを狙う起業家にとって、重要な資金調達の手法の一つとなっている。

「働く人」と「国内企業」を応援したいという想いだけがあって、具体的なプランについては何もありませんでした。

現在の事業内容について教えてください。

男性の猫背を正す姿勢矯正インナー「ZISIN」の製造・販売をしております。製造は国内の協力工場にお願いをして作ってもらい、販売は自社のネットショップにて行っています。商品は現在「ZISIN」のみですが、2018年の4月より販売を開始し、現在までに多くの方にご利用いただいております。

創業のきっかけは何ですか？

大学時代から、何らかの形で起業したいとは漠然と考えていましたが具体的なイメージはなく、そのままの流れで国内の銀行に就職をしました。その後、30歳になるという年に、ふと自分の人生を振り返った時に「これからは悔いのない生き方をしたい」との想いが湧き、思い切って起業をしました。

創業する際に大変だったことは何ですか？

今だから笑いながら話せますが、商品開発の段階は本当に大変でした。もともと「働く人」と「国内企業」を応援したいという想いだけはあっても具体的なプランも何もなく、商品コンセプトが出来た後も、伝手も知識もありませんでしたので、自分の理想とする商品と一緒に開発してくれる工場を探すために、まずは検索して出てきたアパレル系工場に片っ端から電話をしました。必死に電話や訪問をして、相談しては断られる日々が続きましたが、最終的にはとある工場にご協力いただけることになりました。そこから商品の開発をはじめ、自分や家族や親戚、友人やそのまた知人などさまざまな方にモニターをお願いして、アンケートで満足度「92.2%」という状態まで持っていくことができましたので、販売に踏み切ることができました。

新宿区を事業拠点にしようと思ったのはなぜですか？

「働く人と企業を元気にしたい」という想いに合わせて、事業拠点にする場所も「サラリーマンの憩いの場所」であると同時に、「多くの企業が集まる場所」にしようとは当初から決めていました。その中で、新宿駅周辺というエリアがまさに条件に合致しており、その街の持つ雰囲気にも魅力を感じたため、事業拠点は新宿駅に近いところを前提に探しました。

高田馬場創業支援センターを利用してみたいかが？

はじめのうちは、こういった支援施設に入る意味はあまり分かっていなかったのですが、実際にお願いして本当によかったです。まず、自分はそれまでの知識がなかなか活かせるような状態だったので、センターの職員さんをはじめ、さまざまな利用者さんからもアドバイスをいただくことができ、必要な知識の補充ができたことが非常に助かりました。また、登記してすぐは資金も苦しいため、固定費の削減などさまざまな経費を抑えられたこともとてもよかったです。

創業を目指している方にメッセージをお願いします。

まだまだ創業したばかりの身なので、これはとても難しい質問ですね。現在サラリーマンをしながら創業を目指す方は、まずは自分の置かれた環境を大事にしてくださいと思います。よく創業をしているだけでサラリーマンよりも上であるかのように扱われることがありますが、僕はそうは思いません。みなさんには日本のサラリーマンであることに自信を持っていただきたいと真剣に願っています。また、創業をすると一人にかかる責任が重く、無収入の月も続きますし本当に辛いです。そのため、生半可な気持ちで創業することはおススメしませんが、それでもどうしても我慢できないという強い想いがあるのであれば、人生は1回です。後悔の無いように創業をして、一緒に頑張っていきましょう！



株式会社 GAIKEN  
代表取締役 浜井 啓介さん

東京都立戸山高等学校出身。2012年明治大学卒業後、みずほ銀行に入行し法人営業を担当。2018年1月に退職した後、同年3月に「働くあなたと企業の魅力を引き出したい」という思いのもと、株式会社 GAIKEN を設立。4月に猫背を正すインナー「ZISIN」の販売を開始。



## 新宿区立高田馬場創業支援センターのご案内

新宿区内でこれから創業を目指す方、創業されて間もない方を対象としたインキュベーションオフィス(シェアオフィス)です。

### 創業支援メニュー

- ・オフィススペースの提供
- ・各種相談(経営・戦略・資金・販促)
- ・コミュニティ連携の機会提供
- ・ビジネスコンビニ機能
- ・利用者交流会の開催

### 主な施設

- ・シェアオフィス(10席)
- ・個室オフィス(2室)
- ・会議室兼商談室(18席)
- ・交流スペース
- ・相談室・資料スペース等
- ※同建物内にごさいます。新宿消費生活センター分館の会議室(36名)、調理室兼商品テスト室もご利用(有料)になります。

## お知らせ

### 施設利用者の募集について

新宿区立高田馬場創業支援センターは、新宿区内での創業もしくは創業間もない方又は経営改革を目指す方を支援する施設です。施設利用は随時受け付けています。

お申し込みを行う前に、当センターにお越しいただき、必ず施設見学・利用相談をしていただいております。

詳細は、当センターホームページ(<https://incu.shinjuku-center.jp>)をご覧ください、お気軽にご相談ください。

### 利用(入居)のご案内

ご利用にあたっては、必ず当センターの見学・利用相談を受けてください。そのうえで、必要書類をご提出いただき、事業計画の具体性、実現可能性等を審査し、承認された方に限りご利用いただけます。

■募集期間：募集は定員になり次第終了します。募集状況については当センターホームページ等でご確認ください。

■定員：32名

■利用期間：6カ月間 ※3回まで更新可、最長2年間

■開館日：年中無休 ※年末年始(12/29～1/3)を除く

■利用時間：8:30～24:00

### 《お問合せ》

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1丁目32番10号

Tel 03-3205-3031 / Fax 03-3205-1007

Email [incu@shinjuku-center.jp](mailto:incu@shinjuku-center.jp) / URL <https://incu.shinjuku-center.jp>

新宿区立高田馬場創業支援センター

ニュースレターしんじゅく創業1丁目

発行人：田中 健一郎 編集者：仲田 俊輔

発行No：第2018-041号 発行日：2018年6月30日(隔月発行)

指定管理者：有限会社そーぼっと